



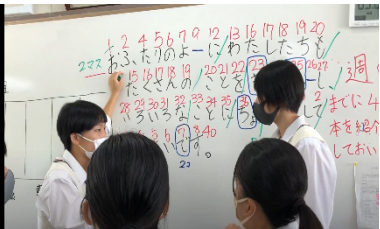



# 令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 愛媛県 】

学校名【 愛媛県立宇和島東高等学校 】

1 実践テーマ	I・II・ <b>III</b> ・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 （学年・人数）	2年生（279名）、教職員 ※ 1, 3年生（544名）、教職員は、各教室でリモート視聴
3 展開の形式	（1）学校における活動（学校行事） 「東京パラリンピック出場（柔道）廣瀬悠・順子夫妻 を招いての講演会」
4 目標 （ねらい）	東京パラリンピック出場の廣瀬夫妻の講演会を実施することで、コロナ禍のなか開催されたオリンピック・パラリンピックを身近に振り返り、これからの社会で必要とされる「多様性や調和」について考えさせる。
5 取組内容	<p>事前学習</p> <p>（1）10月19日（火）点字メッセージボードの作成と校歌、応援歌の録音</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div> <p>（2）10月27日（水）文化祭で点字メッセージボードを展示</p> <p>（3）11月12日（金）講演会（トークセッション形式）の実施</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">   </div>

	<p>事後指導  (1) 2年生に感想文を書かせる。  生徒Aの感想より  講演で一番印象に残ったのは、試合でどのようにしたらいつも通りのプレーができるか?です。「人のためじゃなくて自分のために戦う。自分が強くなりたいなら悔しい気持ちをプラスにかえて、止まっても意味がないから前に進んでいく。」これを聞いて本当にかっこいい人だなと思いました。これは試合の時だけでなく、普段の部活動でも勉強でも同じことが言えると思いました。私の今年の目標は「挑戦」です。もっとチャレンジして努力して自分が立ったこともないような場所からも挑戦して、お二人のような強い人になりたいです。  今のあたりまえを当たり前と思わずに大切にしてほしい。という順子さんの言葉は、このコロナ禍での非日常の生活も当たり前になってきた今を、もっと大切にもっと真剣に生きていきたいなと思いました。  生徒Bの感想より  ご夫婦を見ていると明るさや真っ直ぐさは、一緒にいる人に心の余裕を与えてくれることを知った。身近なところにも病気や個性のことで孤独だったり、誰かの助けを必要としている人がいると思う。人と違うことや当たり前がそうでないことを気に病まないでいいような、そんな前向きで真っ直ぐな接し方を大切にしていきたい。オリンピック・パラリンピックのテーマになっている「多様性と調和」をさらに人々にとって心地良いと思えるものにしていくためにも、ご夫婦から学んだ、今自分にできることを心掛けていきたい。</p>
<p>6 主な成果</p>	<p>コロナ禍のなか様々な学校行事など制約、制限されることが多い時期にこのような企画を立て実施することができた。点字メッセージボードの作成は思った以上に生徒が主体的に行うことができ協力、協働性を養うことができていた。校歌、応援歌の録音も2年ぶりぐらいに子供たちの歌声を聞くことができ、感動させられた。  講演会をむかえるにあたりトークセッション形式で行うことになり、話の内容など生徒の意見が多く取り入れることになった。講演会では、生徒からの質問で時間が足りなくなるほど盛りあがる会となった。  講演会終了後、事後指導として感想文を書かせたが、今までにない楽しい講演会だったことと障害の有無よりもご夫婦の仲の良さが生徒には大きな印象があったようで、豊かな心と感性を育むことができたと思う。</p>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<p>廣瀬悠さんは、本校のOBであり、生徒にとってはかなり身近に感じてくれた。また、ご夫婦で来ていただいたことで、家族・夫婦の温もりや明るさのなかに力強く生きていく絆や周りとの繋がりをを大切にする姿を感じ、思った以上に生徒たちにとっては有意義な講演会になったようだ。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>東京パラリンピック開催後、早い時期に実施できればもっと良かったと思う。  やはり全校生徒の前で実現したかったことや柔道の醍醐味を見れる場面もセティングしたかった。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>教科保健体育には、体育理論があり「運動・スポーツの文化的特徴」の単元のなかにはオリンピックについて学ぶ機会があるのでオリンピックのレガシーとして本校で行われた本事業を伝えていきたい。</p>